一般社団法人日本内科学会平成 29 年度第 1 回理事会議事録

- **1. 日 時** 平成 29 年 3 月 24 日 (金) 14 時~16 時 20 分
- **2. 場 所** 東京都文京区本郷 3 丁目 28 番 8 号

一般社団法人日本内科学会事務所会議室

3. 出席者 [理事]

門脇 孝(理事長)、長谷部直幸、伊藤 宏、磯部光章、滝川 一、竹内 勤、福田恵一、矢冨 裕、武田 純、室原豊明、杉山敏郎、楠 進、平田一人、平田健一、谷澤幸生、高山哲治、門田淳一の17名 [監事]

小澤敬也、檜垣實男の2名

[その他出席者]

小池和彦(第 114 回講演会会長)、河野修興(第 115 回講演会会長)、立石敬介(第 114 回講演会準備委員長)、 横山彰仁(認定医制度審議会会長)、山科 章(和文誌編集主任)、赤水尚史(英文誌編集主任)、

梶波康二 (専門医部会会長)、田嶼尚子 (WHO ICD-11 医学・科学諮問委員会 (MSAC) 共同議長) の8名

欠席者 「理事]

田中榮司、赤司浩一の2名

[監事]

岡山昭彦の1名

[その他の欠席者]

木原康樹(第115回講演会準備委員長)の1名

4. 議事の経過及び結果

門脇 孝理事長が議長となり、次の21議案について逐次審議することとなった。

第 1 議案 平成 28 年度事業報告

長谷部総務担当理事より、別紙事業報告があり、承認を得た。

第2議案 平成28年度会計決算報告および監査報告

竹内財務・組織管理担当理事より、別紙会計報告と、檜垣監事より監査報告があり、承認を得た。

第3議案 公益目的支出計画実施報告について

檜垣監事より、別紙公益目的支出計画実施報告について平成 28 年度をもって達成したとの報告があり、承認を得た。この後、事務局より内閣府へ報告書の提出、公益目的支出計画の実施が完了したことの確認請求を行うとの報告があり、了承を得た。

第4議案 学術集会運営委員会関係報告

門田委員長より、委員会年次報告、小池会長より、第 114 回講演会について、河野会長より、第 115 回講演会についての報告があり、了承を得た。

第5議案 学会在り方検討委員会関係報告

伊藤委員長より、委員会の年次報告があり、了承を得た。また、委員会が作成した「超高齢社会で果たすべき日本内科学会の役割と責務(宣言)」について説明の後、各理事の意見を踏まえて修正することとし、修正については理事長に一任することで承認を得た。なお、修正後はプレスリリースおよび本会のホームページにて公表することとした。

第6議案 生涯教育委員会関係報告

杉山委員長より、委員会の年次報告と平成29年度の開催計画の報告があり、了承を得た。

第7議案 認定医制度審議会関係事項

横山審議会会長より、認定医制度審議会と救急委員会の年次報告があり、承認を得た。また、日本専門医機構の整備指針が改定され、サブスペシャルティ研修をプログラム制ではなく、カリキュラム制でもよしとする見解が提示されたことから、各サブスペシャルティ学会の実情を鑑み、各サブスペシャルティ学会が検討の上、採用するそれぞれの研修方式(カリキュラム制、プログラム制、両制度の長所を活かしたハイブリッド型)を受け入れるとの報告があり、承認を得た。

第8議案 専門医部会関係報告

梶波専門医部会会長より、平成28年度の事業報告および平成29年度の事業計画等について報告があり、了承を得た。

第9議案 学会誌編集委員会関係事項

(1)和文誌編集会議報告

山科編集主任より、委員会の年次報告があり、了承を得た。

(2) 英文誌編集会議報告

赤水編集主任より、委員会の年次報告と電子ジャーナル掲載状況等の報告があり、了承を得た。

第10議案 総務委員会関係報告

(1) 本年度委員会報告

議長より、委員会の年次報告があり、了承を得た。

(2) 利益相反委員会関係報告

議長より、委員会の年次報告があり、了承を得た。併せて「医学研究の利益相反(COI)に関する共通指針」の一部改定について改定箇所の説明があり、承認を得た。なお、「日本医学会 診療ガイドライン策定参加資格基準ガイダンス」が公表されたことから、総会開催以降に本会独自のガイダンスの策定に着手したいとの報告があった。

(3) 倫理·医療安全委員会関係事項

議長より、倫理・医療安全委員会関係事項として厚生労働省の行政処分(平成 29 年 3 月 17 日発効)を受けた会員 2 名に対しては、配布資料の通り処分したいとの提案があり、承認を得た。

第11議案 財務·組織管理委員会関係報告

議長より、委員会の年次報告があり、了承を得た。

第12議案 支部関係報告

高山担当理事より、平成 28 年度の支部代表者会議と平成 29 年度の各支部の代表および各支部宛助成金額の報告があり、 了承を得た。

第13議案 新入会者の件

議長より、平成28年12月16日から本年3月23日までに991名の入会者があったとの報告があり、了承を得た。

第14議案 会員資格喪失の件

議長より、定款第 12 条第 1 項第 5 号の会費未納による会員資格喪失の件を定時総会に諮ることの提案があり、承認を得た。

第15議案 平成29年度評議員候補者推薦について

議長より、大学からの候補者、教育施設からの候補者、その他の支部推薦の候補者および本会の運営に必要な者について 総務委員会で審査を行ったこと、また、女性教授について対象を寄附講座を除いた常勤の内科教授とし、「特任教授」、「病院 教授」、「診療教授」、「臨床教授」を含めて大学の女性教授の有無についてアンケートを実施した結果、平成 28 年度の大学 16名、教育施設 3名、支部推薦 15名の計 34名から平成 29年度は大学 22名、教育施設 5名、支部推薦 18名の計 45名へ と女性比率がアップしたことの報告の後、別紙記載の通り平成 29年度の評議員を委嘱したいとの提案があり、承認を得た。

第16議案 平成29年度理事、監事、各委員会委員候補者推薦について

議長より、各支部から推薦のあった別紙記載の方々に平成 29 年度の理事を委嘱するよう定時総会に諮ることの提案があり、承認を得た。監事については、退任する檜垣實男に代わり竹内勤に委嘱するよう定時総会に諮ることの提案があり、承認を得た。各種委員会委員については、各支部から推薦のあった別紙記載の方々に認定医制度審議会、学会在り方検討委員会、生涯教育委員会の各委員会委員を委嘱したいとの発言があり、了承を得た。また、編集会議委員については提案どおり委嘱することで了承を得た。なお、総務委員会、学術集会運営委員会委員については、規程の通り定例評議員会で選挙にて選出することで了承を得た。

第17議案 平成29年度関係団体への本会代表委員および専門委員について

議長より、別紙記載の方に平成 29 年度関係団体への本会代表委員および専門委員を委嘱することの提案があり、承認を 得た。

第18議案 定例評議員会および平成29年定時総会の運営について

議長より、議案説明担当者の確認と関連会議の開催の確認があり、了承を得た。

第19議案 関連団体関連事項

(1) 日本専門医機構関係報告

事務局より、日本専門医機構の年次報告と現況についての報告があり、了承を得た。

(2) 内科系学会社会保険連合関係報告

事務局より、内科系学会社会保険連合の年次報告があり、了承を得た。

(3) 日本医学会連合関係報告

議長より、日本医学会連合の年次報告と事務局の移転について本年4月3日から日内会館8階に移転、業務開始となるとの報告があり、了承を得た。

(3) 国際内科学会議関係報告

議長より、国際内科学会の役員、第34回国際内科学会議および今後の開催予定について報告があり、了承を得た。

第20議案 疾病及び関連保健問題の国際統計分類 (ICD) について

田嶼 WHO ICD-11 医学・科学諮問委員会 (MSAC) 共同議長より、ICD-11 改定作業の現況について説明・報告があり、 了承を得た。

第21議案 その他

議長より、今後の理事会等開催日程について説明・報告があり、了承を得た。

以上により本日の議事を終了し、議長の閉会の挨拶のあと散会した。

平成 29 年 3 月 24 日

一般社団法人日本内科学会理事会 議 長(理事長) 門脇 孝

議事録署名人(監事) 小澤 敬也

議事録署名人(監事) 檜垣 實男